

## 低炭素電気普及促進計画書兼報告書

2019年 8月 8日

(提出先)  
横浜市長

東京都大田区羽田旭町11-1  
住所

荏原環境プラント株式会社  
氏名  
代表取締役社長 渡邊 良夫

(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第146条の7第1項及び第2項の規定により、次のとおり計画を提出し、及び実施の状況を報告します。

### 1 特定電気事業者の概要

事業者の名称及び代表者の氏名	荏原環境プラント株式会社 代表取締役社長 渡邊 良夫	
主たる事業所の所在地	東京都大田区羽田旭町11-1	
発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無	
供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)	
事業の概要 (発電事業実施の場合は、発電事業の概要も記載)	ごみ発電の地産地消を主体とした、低炭素電力、再エネ電力の供給。 ごみ発電の地産地消の状況をグラフにして見える化、地産地消率・再エネ自給率の指標化、メニュー別排出係数制度を活用した顧客別CO2排出係数を提供。複数の視点からの電気の見える化情報を提供し、発電側、需要側の双方向のコミュニケーションを通じて低炭素社会実現に寄与することを目指す。	
担当部署 連絡先	事業所名	荏原環境プラント株式会社
	部署名	企画部 新電力事業課
	電話番号	050-3416-4091
	E-mail	otoiwase-teitanso@greenpps.eep.ebara.com

### 2 対象年度

提出年度 (当年度)	2019年度
---------------	--------

### 3 低炭素電気の普及の促進のための基本方針

ごみ発電の地産地消を主体とした、低炭素電力、再エネ電力の供給。 ごみ発電の地産地消の状況をグラフにして見える化、地産地消率・再エネ自給率の指標化、メニュー別排出係数制度を活用した顧客別CO2排出係数を提供し、もって低炭素社会構築実現に寄与する。	
---	--

4 推進体制

代表取締役社長 └ 管理部 └ 新電力事業課 └ 営業本部 └ 営業拠点
--

5 低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表方法

公表の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無
公表方法		

6 電源構成の公表状況

公表の有無	<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無
公表方法	お客さまへの個別説明資料	

7 電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

地産地消の実績報告書の作成、提出。 地産地消見える化システムの無償提供による、情報提供。 メニュー別排出係数算定制度を活用した、各地域の地産地消の見える化データの提供。 地産地消率、再エネ自給率の定量評価指標の提供。 お客さま専用ページによる電気の使用状況の見える化、電気の使いすぎをお知らせする機能の無償提供。 ごみ発電の地産地消を学ぶ環境学習の実施。		
	対応の可否	<input checked="" type="radio"/> 対応可 <input type="radio"/> 対応不可 <input type="radio"/> 一部対応可
RE100に 対応した 電気の供給	備考	

8 電気の供給に伴い排出される1kWh当たりの温室効果ガスの量及び抑制計画

排出係数種別	前々年度	前年度	当年度	長期目標	
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	実績値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	計画値 [kg-CO <sub>2</sub> /kWh]	
基礎排出係数	0.192	0.125	0.20	0.15	
把握率 (%)	100	100	—	—	
調整後排出係数	0.456	0.382	0.40	0.30	
メニュー別排出係数	メニューA	0.000	0.000	0.00	—
	メニューB	0.266	0.232	0.26	—
	メニューC	0.321	0.310	0.32	—
	メニューD	0.328	0.312	0.33	—
	メニューE	0.352	0.353	0.35	—
	メニューF	0.373	0.302	0.37	—
	メニューG	0.395	0.362	0.40	—
	メニューH	0.476	0.450	0.48	—
	メニューI	0.584	0.250	0.25	—
	メニューJ		0.509	0.50	—
前々年度の排出係数に対する前年度の排出係数の増減理由	ごみ発電量の変動				
排出係数の抑制措置のための取組	ごみ発電を主とした電力供給の推進				

9 電気の供給に伴い排出される二酸化炭素の量

排出区域	前々年度	前年度	当年度
	2017年度	2018年度	2019年度
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	計画値 [t-CO <sub>2</sub> ]
全国総量	38,327	34,130	52000
市内	0	0	25

(A4)

10 電気の調達実績

調達実績	前々年度		前年度	
	2017年度		2018年度	
	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]	調達電力量 [kWh/年]	構成比 [%]
調達電力量 (総量)	132,927	—	137,012	—
再生可能エネルギー (FIT電気除く)	5,857	4.41	2,488	1.8
太陽光	5,857			
風力				
水力				
その他 (バイオマス)	5,857	4.41	39,779	29.0
再生可能エネルギー (FIT電気)	48,579	36.55	53,200	38.8
太陽光				
風力				
水力	96	0.07	96	0.1
その他 (バイオマス)	48,483	36.47	53,104	38.8
未利用エネルギー	40,889	30.76	39,779	29.0

11 調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証排出削減量等

項目	前々年度		前年度	
	2017年度		2018年度	
	実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]		実績値 [t-CO <sub>2</sub> ]	
削減相当量		0		0

12 再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気及び国内認証排出削減量等の調達の促進に係る取組の実施状況及び計画

ごみ発電を主とした電力供給の推進
------------------

13 その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

ごみ発電を主とした電力供給の推進
------------------